

令和5年度 新年会開催

2023年1月30日 於) スイスホテル南海大阪

大阪・関西と上方演芸の発展を祈願する新年の宴

令和5年1月30日、スイスホテル南海大阪にて、難波スイス会との共催により新年会が開催されました。3年ぶりの開催でしたが、300名超のご来場で、今までにないほどの盛会です。オープニングは、大阪桐蔭高等学校吹奏楽部のみなさんによる「大阪メドレー」の演奏ではじまり、サントリーホールディングス副会長で、大阪商工会議所の会頭を務める鳥井信吾様の乾杯のご発声。大阪・関西の発展を期待するお話も頂きました。

また、金井克子様、河内家菊水丸様、塩乃華織様をゲストにお迎えし、会場をより華やかに演出いただきました。



大阪桐蔭高等学校の吹奏楽部の皆さんの演奏は「大阪メドレー」



金井克子さんは大阪桐蔭高等学校の演奏で「他人の関係」を歌っていただきました



宴の最後は福娘の皆さんと一緒に大阪締めで閉会となりました



恒例のマグロ解体ショーや福笑抽選大会も期待を裏切らない大人気の企画で、美味しいものと、豪華な景品を目の前にして、盛り上がりすぎた気がありません!まさに「大阪の元氣は南から」を彷彿させる令和5年度の新年のスタートとなりました。

令和5年度 総会

2023年6月21日 於) スイスホテル南海大阪

令和5年6月21日、スイスホテル南海大阪にて総会が開催されました。事業報告と今年度の事業計画が満場一致で承認され、令和5年度の事業がスタートしました。発足のころに掲げてまいりました「芸人を育て、よりよき鑑賞者を育てる」の理念を皆様と共有したく、今後ともご理解、ご協力をお願い申し上げます。



総会で挨拶をする小野幸親会長

「芸人を育て、よりよき鑑賞者を育てる」の理念を皆様と共有したく、今後ともご理解、ご協力をお願い申し上げます。



桂春蝶師匠



多額の協賛をいただいた大光電機(株) 社内会長に感謝状を授与

【第2部】記念公演 ～桂春蝶師匠「芝浜」～

第2部では、桂春蝶師匠の落語をお楽しみ頂きました。実父である二代目桂春蝶の死をきっかけに落語家になることを決意され、2011年には東京に拠点を移し活動の幅を広げられ、近年は新作落語を次々と発表されています。お断しいただいたのは「芝浜」。年の瀬のお断ですが、江戸の頃は夏にこの落語を聞いて冬の心支度をされたとかで先手先手の企画。人情断ですが、ほろりとする中にも巧みな笑いを織り交ぜた一席でした。

ご寄稿文

「関西演芸推進協議会に期待する!!」



38年振りの日本一・阪神タイガース優勝。嬉しいですね。

「芸人を育て、よりよき鑑賞者を育てる」という当協議会の設立趣旨は、岡田彰布監督の采配に通じます。若い選手(芸人)を育成し、守備・打撃(演芸)に磨きをかけ、ファン(鑑賞者)の熱意に呼応することだったと思います。芸人と鑑賞者とは送り手と受け手として、同じ時、同じ場を共有して、実感・感動が心に刻まれるのが演芸の妙味だと思います。端的に言えば、芸人の演芸によって、鑑賞者は大いに喜び、楽しめることです。

大阪の観光と言えば、「食」と「お笑い」と言われます。「お笑い」をはじめ、話芸も含めた演芸が展開される興行の場も存在し、大阪は絶好の適地。そんな中、当協議会が開催している「関西演芸しゃべくり話芸大賞」は、新人の登竜門と評しても良く、予選を勝ち抜いてきた10組が参加する優勝決定戦は、毎回楽しみに鑑賞し、審査員の評価と私の評価とが同じであったり違ったりすることに鑑賞者の意義を大いに感じています。当協議会が、この「関西演芸しゃべくり話芸大賞」や「笑学ワークショップ」開催などの事業に取り組み、演芸を演じる若手芸人を育て、支援するための組織として、発足以来16年の間、充実発展してきたことに敬意を表します。

いつも爽(さわ)やかに、楽(たの)しい演し物(だしもの)を!期待しています。

(元: 社団法人大阪観光協会 専務理事 澤 直)

会員募集

上方演芸の文化に触れ、共に育む活動と一緒にしませんか…

関西演芸推進協議会では、関西の演芸を盛り上げ、若手芸人の活躍を支援し、演芸の伝統を守り次世代へと継承していくために様々な活動をしていきたいと思っています。

公式ウェブサイト <https://www.walive.org>

関西演芸推進協議会

検索



編集後記

今年は関西のプロ野球球団がリーグ優勝、日本シリーズでの対戦となりました。阪神は「アレ」の「アレ」も叶い、バイアメもこれほどにフィーチャーされるとは思ってもいなかったのではないのでしょうか?我が家でも日常で「あれやん」「どれなん?」「それやん!」のような会話が成り立ったり、ならなかったりですが、開幕当初に阪神の外国人選手が今年の目標に「ARE」とボードに書いて掲げていたことをふと思い出し、「ARE」のワードに何を込めるかで如何に伝わるのかを思うと共に、「アレ」で伝わる人間関係の大切さを感じたりするのでした。(編集部 廣田)



NPO法人関西演芸推進協議会 会報誌

笑ライブ 第32号

walive

2023年12月

「笑ライブ」とは…

「笑」、「商」、SHOW(見せる)=LIVEという意味と、「WA」の意味する平和の「和」、みんなで手を繋ぐ「輪」の思いから名称にしました。

【発行】

NPO法人関西演芸推進協議会 編集部

<事務局>

大阪市浪速区湊町2-2-45

オンテックス難波ビル7F

(千房株式会社内)

TEL.06-6633-1430

FAX.06-6633-1435

<https://www.walive.org>

info@walive.org

INFORMATION

いつも当協議会へのご理解、ご協力をいただき、会員の皆さまには厚く御礼申し上げます。日常生活もコロナ禍前に戻りつつある中、当協議会の活動も定例行事を再開することができ、本来の賑やかさが戻ってきたように思えます。また、10月には「第12回関西演芸しゃべくり大賞」を開催。出場者の高いレベルでの話芸を楽しく観戦いたしました。これらの事業運営におきましては、会員の皆様のお力添え、ご協力の賜物と感謝いたします。

これからも「関西の「演芸文化・伝統文化」継承のための活動」をサポートしてまいりますので、どうぞ皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

CONTENTS

- ☆第12回関西演芸しゃべくり話芸大賞開催
- ☆夏季例会「天神祭宵宮 船上パーティー」開催
- ☆定例会「大衆演劇ツアー」開催 ……2・3頁
- ☆新年会開催
- ☆総会開催
- ☆会員紹介 ……4頁

道頓堀リバーフェスティバル「第12回関西演芸しゃべくり話芸大賞」

続きは次項で紹介しています▶

「天才ピアニスト」がグランプリ受賞!!



道頓堀リバーフェスティバル 第12回「関西演芸しゃべくり話芸大賞」開催

予選 2023年9月16日(土)・17日(日) 於 道頓堀ZAZA POCKET'S
優勝決定戦 2023年10月14日(土) 於 YES THEATER

審査委員長
大池 晶 (漫才作家)
特別ゲスト審査員
井村 雅代 (アーティストックスイミング指導者)
審査員
林 千代 (シナリオライター)
本多 正識 (漫才作家)
中井 政嗣 (関西演芸推進協議会専務理事) <順不同>



第12回関西演芸しゃべくり話芸大賞の予選が9月16日(土)・17日(日)に道頓堀ZAZA POCKET'Sにて開催されました。178組がエントリー、2日間ともに沢山の来場者、予選は出演者の熱気とお客様の笑いで盛り上がり、例年の如く、レベルの高い話芸が繰り広げられました。この178組から優勝決定戦に進む10組を選ぶことも至難の業、厳選の上での決勝進出者が選出されました。

優勝決定戦は10月14日(土)、YES THEATERにて開催されました。当日は開場前からたくさんのお客様が列を作ってお待ちになる光景から、本会への関心の高まりを感じました。また、今回はゲスト審査員にアーティストックスイミング指導者の井村雅代さんをお迎えし、アスリートを指導されてきたご経験による、新鮮な評価も頂くことができました。開会式は審査員のご紹介、本会に協賛いただいている企業の懸賞幕の披露という次第で行われました。さらに、出番を決める恒例の「紐くじ」も演者にとっては成績に大きく影響することから、ドキドキする一幕です。芸人らしく笑いを取りながらも、はじめの真剣勝負です!そのようなオープニングを経て、10組のしゃべくり話芸の熱戦が始まりました。どの組がグランプリになってもおかしくないほどハイレベルの話芸でしたが、第12回のグランプリを受賞したのは「天才ピアニスト」。この優勝決定戦にも長く挑戦してきたコンビですが、見事!女性コンビ2度目のグランプリ受賞者となりました。準グランプリには昨年同様「パーティーパーティー」が選ばれ、昨年同様に鮮やかな10組の競演となり、見応えたっぷりの優勝決定戦となりました。さらに、今回は『特別ゲスト審査員賞』が設けられて「ぐろう」が受賞し、井村雅代さんから表彰されました。審査委員長の太池晶先生の総評をはじめ、審査員の先生方からも高い評価を受けた10組の出場者は、次のステージに向けて頑張ってくださいと思います。

大会開催にあたっては、準備や様々な方面への手配などに奔走されるなど運営に携わった皆様には、厚くお礼申し上げます。12年に亘り続けてきた実績を良いカタチで未来に継承し、さらにはこの舞台から関西、そして全国を舞台に活躍する芸人が誕生することを期待します。

今後とも、より一層の笑いで心を豊かにできるよう、大会の運営に励んでまいりますので、引き続き応援してくださいませよう願っています。
(大会実行委員長 鈴木彦文)

決勝進出者 他8組



特別ゲスト審査員 アーティストックスイミング指導者 井村雅代さん
結果発表後、総評される太池晶審査委員長
大阪締めでお客様と一緒に閉会しました

お客様も子どもから大人までのご観戦で、笑いは世代を超えて共有できることを実感しました。閉会は、来場者の皆様と一緒に「大阪締め」で御手を拝借!会場を一丸にまとめ、第12回の幕を閉じました。



協賛会社による懸賞幕

奨励賞・特別賞 受賞者6組



奨励賞 イチオク
奨励賞 ハスキーポーズ
奨励賞 ヘンダーソン
奨励賞 マグリット
奨励賞 相乗効果
特別賞 空想ロケット

スペシャルゲスト 語り部・かたりすと 平野啓子さん

審査を待つ間、語り部・かたりすとのかたりすと平野啓子さんによる公演をお楽しみ頂きました。幻想的な舞台演出と透き通る声で語る「語りは心の絵画」は、「カチカチ山」と、神話で天照大御神の「天岩戸隠れ」を鑑賞いたしました。



夏季例会開催

2023年7月24日 於 八軒家浜船着場～湊町(大黒橋)

天神祭宵宮 船上パーティー with ジャズバンド(スイートルジアナ・ハートビートデキシーランド)



毎年大好評の天神祭宵宮の日の船上パーティを3年ぶりに開催いたしました。久しぶりの開催とあって、ご案内から間なしでの満員御礼!浴衣でご参加される方も多く、大阪の夏を船上でジャズを聴きながら…と、華やかで、粋な大人の時間を満喫しました。今から来年の開催が楽しみな夏の催しです。



定例会『大衆演劇ツアー』開催

2023年3月7日 於 大衆演劇場「羅い舞座」

超人気劇団「都若丸劇団」大衆演劇を観劇

大阪の繁華街京橋にある大衆演劇場「羅い舞座」。劇団は全国100を超す劇団がしのぎを削る中、座長「若ちゃん」の観客動員数トップ独走が止まらない超人気劇団「都若丸劇団」の大衆演劇を観劇しました。昭和の香りと艶っぽい演技にすっかり虜になりました。

